

科目区分：共通基礎科目

授業科目名	教養特別講義					学期	曜日	校時
英語名	Colloquium							
担当教員名	井田 洋子 片岡 千賀之 山口 純哉	単位数	2 単位	必修 選択	必修	前期	月曜日	2 校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>本講義のねらいは、長崎、海洋と文化、平和をテーマとする3名の教員による講義を通して長崎を理解し関心を深めること、学長などによる特別講演を通して大学の理念や学問論などに触れることにある。なお、具体的な授業の内容については、下記の授業計画を参照されたい。また、本講義の方法について、原則的には講義形式を採用するが、受講生の様子を見ながら場合によっては教員と学生、学生同士のディスカッションを採り入れる。</p>								
テキスト、教材等								
使用しない。適宜、レジュメや資料を配付する。								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
L d・E d	出席およびレポートによって評価する。							
授業計画								
授業計画								
第 1回	4月10日	特別講演	齋藤 寛	(学長)				
第 2回	4月17日	長崎	山口 純哉	(経済)				
第 3回	4月24日	長崎	山口 純哉	(経済)				
第 4回	5月 1日	長崎	山口 純哉	(経済)				
第 5回	5月 8日	特別講演	三矢 泰彦	(名誉教授)				
第 6回	5月15日	特別講演	岩永 浩	(名誉教授)				
第 7回	5月22日	海洋と文化	片岡 千賀之	(水産)				
第 8回	5月29日	海洋と文化	片岡 千賀之	(水産)				
第 9回	6月 5日	海洋と文化	片岡 千賀之	(水産)				
第10回	6月12日	特別講演	辻 芳郎	(名誉教授)				
第11回	6月19日	特別講演	北川 常廣	(名誉教授)				
第12回	6月26日	平和	井田 洋子	(経済)				
第13回	7月 3日	平和	井田 洋子	(経済)				
第14回	7月10日	平和	井田 洋子	(経済)				
第15回	7月31日	特別講演	福永 博俊	(理事)				

授業内容

1. 平和（井田洋子）

- 第1回 戦争と平和の歴史
- 第2回 平和に対する国際社会の取り組み
- 第3回 日本に科せられた課題

2. 海洋と文化（片岡千賀之）

- 第1回 長崎と水産 その1
第二次大戦以前の長崎の漁業、資本制漁業の発達、近代的魚市場の形成。
- 第2回 長崎と水産 その2
戦後の長崎の水産業の発達、以西底びき網漁業とまき網漁業、資源利用の変化。
- 第3回 長崎と水産 その3
東シナ海・黄海漁場と中国、韓国との関係、200カイリ体制下の漁業秩序。

3. 長崎（山口純哉）

- 第1回 長崎ってどんなところ？
長崎県（市）に関する複数の指標と他の都道府県（市町村）のそれらとを比較しながら、長崎県（市）の特徴を紹介する。
- 第2回 長崎の地域経済・社会
長崎県（市）の地域経済・社会の現状について、各種統計および教員の研究成果を用いて概説する。
- 第3回 長崎のまちづくり
長崎県（市）のまちづくりについて、観光などいくつかの視点から受講生とともに検討する。

< オフィスアワー（質問受付時間） >

質問およびアポイントメントは以下のメールアドレスまで。

- 井田： smile@net.nagasaki-u.ac.jp
- 片岡： kataoka@net.nagasaki-u.ac.jp
- 山口： junya-y@net.nagasaki-u.ac.jp